

(様式3)

事業所名 ほっとハウスしまうちの家

目標達成計画

作成日： 令和 5年 2月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	「しまうちの家」が目指す独自の理念を、職員はじめ利用者・家族・外部の第三者等に理解して頂くために、現在の家としての生活環境や空気感を大切にしながら、わかりやすい掲示の工夫を期待いたします。	事業所目標を掲示していく	来年度の事業所目標など作成をした際に、面会簿付近に掲示をする	4ヶ月
2	10	利用者や家族、外部の方が提案や苦情を発信しやすい(例えば苦情受付箱のような)環境整備の工夫をお願いいたします。	意見箱等の設置	面会簿付近に意見箱の設置を行う	4ヶ月
3	26	ケアプランの短期目標の視点を介護計画に反映し、更に計画内容の充実と、利用者個々の生活意欲の引き出しに期待いたします。	個別介護計画書の実践継続	実施したばかりなので、個別介護計画のPDCAサイクルが出来るように研修やOJTで指導をしていく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。